

2012年10月24日

NTT都市開発株式会社

## 「アーバンネット内本町ビル」が2012年度グッドデザイン賞を受賞

NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三ツ村 正規）が開発したオフィスビル「アーバンネット内本町ビル」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2012年度グッドデザイン賞（産業領域のための空間・建築・施設）」を受賞しましたのでお知らせいたします。

### 【アーバンネット内本町ビル】

大小のビルが軒を並べ、住居・店舗が混在する職住一体型の大阪らしいオフィス街。この地域に求められるオフィスは、様々なテナントが入居し多様な価値観が共存可能なものです。短冊状の敷地に事務室とエレベータやトイレなどの納まるコアを並列配置し、様々なテナントニーズにフレキシブルに対応する小割りのテナント区画や、自由な設備更改を可能としました。外壁ブレースにより無柱ワンルームを最小の鋼材量で実現し、建設工事時のCO2排出をミニマム化。建物高さを活かした煙突効果により通風を行うエコシャフトを設け、ユーザーは窓から風を取り込み自ら環境をカスタマイズできます。街路沿いに大庇を設け、職住一体の街並みに地域のワーカーや住民が利用可能な新たなパブリックスペースを提供しました。

### 【審査委員の評価】

端正な見かけからは想像できないが、経済的に設計されたオフィスビル。既製アルミサッシと押し出し成形セメント板のモジュールを調整することを始めとするプロポーシオンのコントロールだけで、人に安心感を与えるような品質の高さを感じさせることに好感を覚えた。その他にも、電動ではなく手動で開閉する換気窓や、エコシャフトを効果的に取り入れることで、エコロジーへの取り組みが、多くの人々が納得することができる適正さに至っているように感じる。経済設計であるが故に手動以外の選択肢はなかったのかと思われるが、そうした逆境を受け止め、さりげなく「むしろこういうほうがいいのではないか」と人に感じさせるレベルにまで昇華させたところに、設計者のセンスを感じる。

※受賞詳細 <http://www.g-mark.org/award/describe/39244>

### <参考：グッドデザイン賞とは>

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。その母体となったのは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称Gマーク制度）」であり、以来50年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けてきました。また、「Gマーク」は創設以来半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。

【参考】アーバンネット内本町ビル



外観



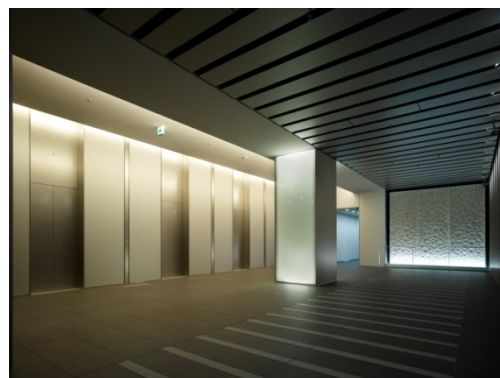
事務室



オープンスペース

＜概要＞

所在地	大阪市中央区内本町 2-2-10
敷地面積	1,622.77 m <sup>2</sup>
延床面積	13,627.27 m <sup>2</sup>
階数	地上 13 階
構造	S 造
建物高さ	53.538m
用途	事務室・店舗
設計・監理	N T T 都市開発株式会社 株式会社 N T T ファシリティーズ
施工	株式会社 銭高組
竣工	2011 年 6 月



エントランス

撮影：Forward Stroke